

ふじさわ市議会だより

FUJISAWA CITY COUNCIL NEWSLETTER

令和6年
5月臨時会
6月定例会

No.254

令和6年7月25日発行

こうするべき!
市政について問いただす!

市民の想いを議員が熱弁

市のキャッシュレス決済窓口
増えます!

補正予算案を可決

Contents

主な議案の審議結果を解説	P 2
議会の新しい構成決まる 議長・副議長・監査委員	P 3
議会の新しい構成決まる 委員会委員	P 4・5
常任委員会・特別委員会等の動き	P 6・7
一般質問 ここを聞きたい! 提案したい!	P 8~13
議案等審議結果・人事案件	P 14
Topic・会派構成	P 15
今後の予定	P 16

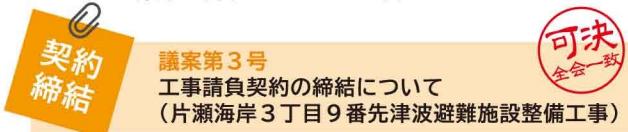


主な議案の審議結果を解説

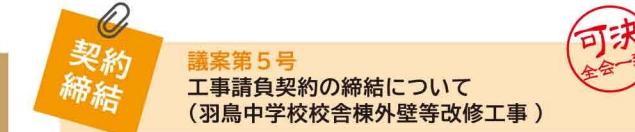


5月臨時会は、5月20日に開催され、市長から提出された「専決処分の承認について（藤沢市市税条例の一部を改正する条例）」など2議案が承認・可決されたほか、「督促処分についての審査請求に係る諮問について」を審査し、本審査請求は、棄却すべきと市に答申しました。

6月定例会は、6月6日から6月27日までの22日間にわたり開催され、市長から提出された「令和6年度 藤沢市一般会計補正予算（第1号）」など11議案が可決・同意されたほか、16件の報告を受けました。議案の詳細はP14をご確認ください。



議案第3号
工事請負契約の締結について
(片瀬海岸3丁目9番先津波避難施設整備工事)



羽鳥中学校校舎棟の外壁を改修

契約の相手方
片瀬海岸3丁目9番先津波避難施設整備工事
アトラス湘南・アキアシスト共同企業体
工事の概要
建築工事一式、機械設備工事一式、電気設備工事一式、外構工事一式、その他附帯工事一式
契約金額 3億9,380万円
工事の場所 藤沢市片瀬海岸三丁目2932番229他
しゅん工予定日 令和7年7月4日

契約の相手方
ミヤマ建設株式会社
工事の概要
外壁改修工事一式・防水改修工事一式・その他附帯工事一式
契約金額 1億4,729万円
工事の場所 藤沢市羽鳥四丁目13番14号
しゅん工予定日 令和7年2月12日



議案第11号 令和6年度藤沢市一般会計補正予算(第1号)

一般会計補正予算が賛成多数で可決 一般会計（63事業）60億444万3千円増額

デジタル推進事業費
市民の利便性の向上や内部事務の効率化を図るために、藤沢市DX推進計画に基づき、新たに5課等の窓口において、キャッシュレス決済を導入します。

不妊治療助成事業費
不妊症の治療を受けた夫婦の経済的負担を軽減するため、医療保険適用の生殖補助医療（体外受精・顕微授精）を行う際に、併用して先進医療の治療を受けた方に対し、先進医療の治療に要した費用のうち、10分の7の費用について、1回の治療につき5万円まで助成します。

住宅リフォーム補助金
物価高騰による影響を軽減し、市内経済の活性化を図るために、市内施工業者を利用して、税抜20万円以上の住宅リフォーム工事を実施する市民に対し、その工事費用の一部（5万円）を補助します。

ふじさわ市議会だより第253号（前号）の訂正について

ふじさわ市議会だより第253号7ページの「予算に対する各会派の意見・要望」において、誤りがございました。お詫びして訂正いたします。

誤

湘南維新の会

①多様な事態への対応のため都市連携の取組継続を。②ハイストップ解消は表現の自由を抑圧しないよう細心の注意を払うこと。
③実効性のある有効な福祉人材確保策の確立を。④健康寿命日本一に向けて取組継続を。⑤遠藤葛原線の早期全面開通を。⑥子どもや教職員への防災研修会の取組継続を。

正

湘南維新の会

①チームFUJISAWA2020は多様な角度からパートナーシップ継続を。②おくやみ手続き支援は予約なしの来庁者にも柔軟でやさしい対応を。③リサイクルプラザの来場者数増加を。④放置自転車対策で子どもの絵の路面シート化提案を。⑤市民病院事業会計黒字化に向け治験受け入れ推進を。

自由民主無所属の会

①チームFUJISAWA2020は多様な角度からパートナーシップ継続を。②おくやみ手続き支援は予約なしの来庁者にも柔軟でやさしい対応を。③リサイクルプラザの来場者数増加を。④放置自転車対策で子どもの絵の路面シート化提案を。⑤市民病院事業会計黒字化に向け治験受け入れ推進を。

自由民主無所属の会

①多様な事態への対応のため都市連携の取組継続を。②ハイストップ解消は表現の自由を抑圧しないよう細心の注意を払うこと。
③実効性のある有効な福祉人材確保策の確立を。④健康寿命日本一に向けて取組継続を。⑤遠藤葛原線の早期全面開通を。⑥子どもや教職員への防災研修会の取組継続を。

令和6年度

議会の新しい構成 決まる！

5月20日に開催された臨時会において、総務・厚生環境・建設経済・子ども文教・補正予算の5常任委員会、議会運営委員会、行政改革等・災害対策等・藤沢都心部再生・公共施設再整備の3特別委員会、広報広聴委員会の委員を選任しました。

議長・副議長



議長 桜井 直人

ふじさわ市議会だよりをご覧ください、ありがとうございます。第45代藤沢市議会議長の桜井直人です。市議会の役割、議員の活動など、どうなっているのか?と言う声をよく耳にします。そうした疑問に応えるべく、藤沢市議会は市民に開かれた議会を目指しています。ふじさわ市議会だよりを見て、少しでも市議会を身近に感じていただけたら嬉しく思います。

副議長 竹村 雅夫

副議長の竹村雅夫です。桜井議長を支えて、市民の皆さんに信頼していただける開かれた議会づくりを進めます。

また現在、「政策検討会議」の座長として議員提案による「(仮称) 藤沢市ケアラー支援に関する条例」の制定に取り組んでいます。ケアラーが孤立することのない社会の実現に向けて、この取組を着実に進めてまいります。



監査委員

西 智・平川 和美

監査委員は、地方自治法第195条に基づき設置することが定められています。藤沢市の監査委員の定数は4人となっており、うち2人は議員から選任しています。



令和6年度

議会の新しい構成 決まる!

委員会委員

総務常任委員会

委員長 佐賀 和樹 副委員長 谷津 英美

他の委員会に属さない幅広い市政の課題を総合的に審査する委員会となります。健全財政、行政運営の効率化を視点に市民ニーズを的確に捉えた議論を進めてまいります。

副委員長 石井 世悟 友田 宗也 柳沢 潤次
石川 麻央 須田 一行 松尾 宏之 甘粕 和彦

子ども文教常任委員会

委員長 栗原 貴司 副委員長 平川 和美 加藤 彩野 原田 建 町田 輝佳
山口 政哉 柳田 あゆ 森井 健太郎 竹村 雅夫

委員長からひと言!
藤沢市でも子どもの居場所・保育士や教師の人手不足等々、課題が山積しております。1つでも課題を解決し、子どもたちに負の遺産を残さないよう委員会になるよう努めてまいります。

補正予算常任委員会

委員長 谷津 英美 副委員長 石井 世悟 味村 耕太郎 原田 建 小池 恵子
松長 由美絵 柳田 あゆ 森井 健太郎 平川 和美

委員長からひと言!
市民サービスが滞らないために、緊急性の高い事業に対して、年度途中に予算を充てる必要が出てきます。生活に影響がでないよう、チェック機能の役割をしっかりと進めていきます。

厚生環境常任委員会

委員長 東木 久代 副委員長 井上 裕介 土屋 俊則 小池 恵子 吉松 巴希
神尾 江里 大矢 徹 塚本 昌紀

委員長からひと言!
市民の暮らしに一番密着した委員会です。医療・介護・ケアラー支援・生活困窮など。また地球環境を守ることと市民生活の改善は一体です。「暮らしの安心」へ活発な議論を進めてまいります。

議会運営委員会

委員長 山回 政哉 副委員長 安藤 好幸 佐賀 和樹 柳沢 潤次
町田 輝佳 松尾 宏之 大矢 徹

委員長からひと言!
円滑な議会運営を進めていくために、今年度は陳情の取扱い、効率的なオンライン会議の実施、条例制定に関する対応等の課題について1つ1つ丁寧に協議を進めていきます。

建設経済常任委員会

委員長 安藤 好幸 副委員長 松長 由美絵 味村 耕太郎 西 智 有賀 正義
安田 景輔 西川 誠志 今井 みきこ 佐野 洋

委員長からひと言!
建設経済常任委員会は幅広く議論する場です。特に市内経済・建設部門・都市基盤整備などまちづくりについて大変重要な課題となっていますので、しっかり議論してまいります。

行政改革等特別委員会	委員長 神尾 江里 副委員長 松尾 宏之 小池 恵子 石井 世悟 有賀 正義 森井健太郎 西川 誠志 竹村 雅夫 西川 誠志	柳沢 潤次 大矢 徹 井上 裕介 柳沢 潤次 大矢 徹 井上 裕介 柳沢 潤次 大矢 徹 井上 裕介
災害対策等特別委員会	委員長 山口 政哉 副委員長 安藤 好幸 加藤 彩野 原田 建 西 智 柳田 あゆ 須田 一行 吉松 巴希 柳田 あゆ 須田 一行 吉松 巴希	栗原 貴司 石川 麻央 麻央 栗原 貴司 石川 麻央 麻央 栗原 貴司 石川 麻央 麻央
藤沢都心部再生・ 公共施設再整備特別委員会	委員長 松長由美絵 副委員長 土屋 俊則 味村耕太郎 桜井 直人 佐賀 和樹 安田 景輔 平川 和美 谷津 英美 安田 景輔 平川 和美 谷津 英美	友田 宗也 町田 輝佳 友田 宗也 町田 輝佳 友田 宗也 町田 輝佳
広報広聴委員会	委員長 栗原 貴司 副委員長 味村耕太郎 西 智 石川 麻央 佐賀 和樹 今井 みきこ 甘粕 和彦 安田 景輔 今井 みきこ 甘粕 和彦 安田 景輔	須田 一行 吉松 巴希 須田 一行 吉松 巴希 須田 一行 吉松 巴希

常任委員会・特別委員会等の動き

委員会は、少人数の議員で構成し、議会に提出された議案や請願・陳情、市が行っている事業や計画などの審査・調査をする会議のことです。

委員会には、常任委員会、議会運営委員会及び特別委員会があります。ここでは、委員会の審査・調査内容についてご紹介します。



建設経済 常任委員会

所管事項：産業・観光・農水産業の振興、労働施策、公園・緑地の整備と保全、道路・下水道の整備と保全、区画整理事業、自転車対策に関することなど



市道の認定（湘南大庭474号線）

6月11日

議案 第7号、第9号 可決すべきものと決定

陳情 6第3号、6第4号 趣旨不了承



当日の様子はこちら！



厚生環境 常任委員会

所管事項：高齢者・障がい者等福祉全般、国民健康保険、国民年金、介護保険、健康づくり、生活衛生、医療対策、ごみの収集と処理、環境施策の推進、市民病院の運営に関することなど



石名坂環境事業所

5月20日

質問 第1号 棄却すべきと答申するものと決定



当日の様子はこちら！

6月12日

議案 第8号 可決すべきものと決定

報告 (1) 石名坂環境事業所大規模整備事業の経過について
(2) 令和6年度国民健康保険料の料率について



当日の様子はこちら！

子ども文教 常任委員会

所管事項：子育て支援施策全般、学校教育、青少年の健全育成、生涯学習（芸術・文化活動ほか）、スポーツ活動の充実に関することなど



鶴沼中学校再整備イメージ図

6月13日

陳情 6第5号 趣旨了承

報告 (1) 待機児童の状況と今後の取組等について
(2) （仮称）藤沢市こども計画の策定に係る基礎調査の結果について
(3) 辻堂小学校改築事業に係る基本設計の進捗状況について
(4) 鶴沼中学校改築事業に係る基本設計について



当日の様子はこちら！



常任委員会

本市では、建設経済、厚生環境、子ども文教、総務、補正予算の5つの常任委員会があり、それぞれの委員会が所管する事項について審査・調査を行っています。

議会運営委員会

議会の運営、議会の会議規則、委員会に関する条例等、議長の諮問事項への対応に関することなどについて審査・調査を行っています。

特別委員会

必要に応じて、特定の事項を審査・調査するために、議会の議決で設置される委員会です。本市では、藤沢市行政改革等特別委員会、藤沢市災害対策等特別委員会、藤沢都心部再生・公共施設再整備特別委員会を設置しています。

総務 常任委員会

所管事項：市政全般の調整、計画策定、行政運営、財政、市民自治、防犯、交通安全、消費者対策、広報活動、シティプロモーション、消防・災害対策、市職員の人事管理、他の常任委員会に属さない事項に関することなど



6月14日

陳情 6第2号 趣旨不了承

報告 (1) 南消防署本町出張所（第9分団）改築整備事業の進捗状況について



当日の様子はこちら！

補正予算 常任委員会

所管事項：一般会計、特別会計の補正予算に関すること

6月17日

議案 第11号 可決すべきものと決定



当日の様子はこちら！

6月27日

議案 第12号 可決すべきものと決定



当日の様子はこちら！



議会運営 委員会

議会の運営、議会の会議規則、委員会に関する条例等、議長の諮問事項への対応に関することなど

6月18日

陳情 6第1号 趣旨不了承



当日の様子はこちら！



※議案・質問・陳情の名称等については、P14をご覧ください。

議会の動き

5月

20日 議会運営委員会
臨時会 会議
厚生環境常任委員会

6月

3日 議会運営委員会
6日 議会運営委員会
本会議（第1回）

6月定例会

10日 議会運営委員会
本会議（第2回）
広報広聴委員会
11日 建設経済常任委員会

12日 厚生環境常任委員会
13日 子ども文教常任委員会

14日 総務常任委員会
17日 補正予算常任委員会

18日 議員全員協議会
議会運営委員会
広報広聴委員会

20日 議会運営委員会
本会議（第3回）

21日 議会運営委員会
本会議（第4回）

24日 議会運営委員会
本会議（第5回）

25日 議会運営委員会
本会議（第6回）

26日 議会運営委員会
本会議（第7回）

27日 議会運営委員会
本会議（第8回）

補正予算常任委員会
広報広聴委員会



**6.20(木)
01 高齢者の移動支援**

**藤沢市公明党
今井 みきこ**

**6.20(木)
02 女性視点の避難所運営を**

**民主クラブ
安田 景輔**

Q 通勤・通学時間帯以外の乗車人数が少ない日中の時間帯でバスの運賃を補助する高齢者バスを導入してはどうか。
A 高齢者バスの導入は、利用者の移動費用を軽減し、高齢者の外出を促すことができる。また、利用者の増加により、公共交通の維持強化にもつながる施策である。一方、財政負担が継続的に伴う施策であるため、高齢者の外出促進に対する効果を確実に検証が必要であると考える。高齢者の移動支援については、「藤沢市都市交通計画」にて「施策の検討を行う」と位置づけられており、積極的に検討を進めていく。【計画建築部】

**6.20(木)
03 市内市立学校の諸課題**

**藤沢市公明党
松尾 宏之**

**6.20(木)
04 中学校も自校式全員制給食を**

**日本共産党藤沢市議会議員団
加藤 彩野**

Q 不十分な通信環境により発生したトラブル対応で、授業時間の確保ができなくなる問題が指摘されていることから、全教室にWi-Fiの設置が必要なのでは。
A 使用する機器の種類や台数、利用するソフトウェア等に応じた環境整備の確保が必須である。今後デジタル教科書をはじめ、使用するウェブコンテンツが充実することにより、これまで以上に大容量の通信が必要となることから、児童生徒の適切な教育環境を確保するため、よりつながりやすい環境の整備を目指し、令和7年度のWi-Fiの機器更新を行いたいと考えている。【教育部】

**6.21(金)
05 ビジネスケアラーについて**

**市民クラブ藤沢
山口 政哉**

**6.21(金)
06 藤沢市ごみ分別アプリの市民周知を**

**We藤沢
森井 健太郎**

Q 仕事をしながら介護を行うビジネスケアラーが増えているが市としての認識を聞きたい。
A ビジネスケアラーの増加に伴い、介護離職などにより企業の労働生産性の低下が懸念されるので、企業等と連携し市全体で取り組む重要な問題であると認識している。
Q 介護と仕事を両立できるような制度や環境づくりは重要なと考えるが、市内企業等への対応について聞きたい。
A 国のガイドラインや制度について周知・啓発を行い、介護離職防止と多様な働き方の推進を庁内関係課や関係機関と連携し対応を強化していく。【両回答ともに経済部】

**6.21(金)
07 オーガニックビレッジについて**

**市民クラブ藤沢
小池 恵子**

**6.21(金)
08 子育て支援策の予算配分について**

**民主クラブ
須田 一行**

Q オーガニックビレッジ（※）と本市の有機農業の現状は。
A 国は2025年までに有機農業の取組面積を100万haに拡大することを目標に掲げオーガニックビレッジ創出を推進しており、本市の有機農業は耕作面積約30ha、耕作者50人で新規就農者を中心に増加している。
Q 農薬など食の安全に対する懸念からオーガニック給食を望む声も増えているが、市の取組について聞きたい。
A まずは地産地消モデル校等で試行的に有機農産物の供給を行うとともに有機農業者グループを組織化し、オーガニック給食の実現に向けて関係者と協議する。【両回答ともに経済部】

用語説明

（※）オーガニックビレッジ…有機農業の生産から消費まで一貫し、農業者のみならず、事業者や地域内外の住民を巻き込んだ地域ぐるみの取組を進める市町村。



議員が市長をはじめとした執行部に対して、市政運営全般の執行状況や将来の方針などを質問することです。

6.21(水)
09

今後の漁港の有効活用について

6.24(月)
10

公共施設への空調設置



- Q** ブルーカーボン江の島（※1）推進のため、片瀬漁港に更衣室やシャワー室等の整備が必要だが見解を聞きたい。
A 事業を進めていくために施設整備は必要だと考えるが、建物の増築や下水道への接続等、関係機関と調整協議し進める必要がある。
Q 漁港及び漁場の整備等に関する法律の改正による漁港の有効活用について市の見解を聞きたい。
A 法改正により漁港の活用促進が目的に追加されたことから、海業を推進し片瀬漁港を活性化する活用方法について漁業関係者の意見を聞きながら進めていく。
 【両回答ともに経済部】

6.24(月)
11

温室効果ガス排出量削減への取組

6.24(月)
12

災害時快適トイレ計画（仮称）の策定を



- Q** 2030年度までの削減目標達成に向けた、事業者・市民に対する支援、今後の促進に向けた考えを聞きたい。
A 事業者及び市民への支援としては、国の重点対策加速化交付金を活用した自家消費型の太陽光発電システム等の導入補助のほか、事業者用建物の高効率設備の導入など、補助制度の拡充を実施していく。こうした取組により、藤沢市環境基本計画で掲げる、持続可能なまちづくりと脱炭素社会の創造を目指すとともに、事業者・市民とのマルチなパートナーシップを深めながら、環境にやさしいまちづくりを推進していく。【環境部】

6.24(月)
13

ボール遊びや公園の利用方法とは



- Q** 公園でのボール遊びのルールについて、市としてボール遊びは禁止しているのか聞きたい。

6.24(月)
14

パートナーシップ宣誓制度



- Q** 同性カップルにおける住民票の続柄に「未届」の記載を認めていくべきと考えるが、市の見解を聞きたい。
A 本制度の趣旨は、二人の自分らしい生き方に寄り添うこと目的としている。「夫（未届）」「妻（未届）」の記載を認めている他市の取組は、当事者に寄り添ったものと認識している。一方で、対応の妥当性や社会的な権利・保障への影響等、国からの見解が明示されていないことから、今後は国・県や近隣自治体の動向を注視するとともに、府内で連携を図りながら、市民に寄り添った対応に努めていきたい。【市民自治部】

6.25(火)
15

民間ノウハウを活用した起業家支援



- Q** 本市は創業後の支援策に課題があると考える。支援機関に限らず起業家支援のノウハウを持つ民間の専門家や支援団体と連携し、創業後の起業家に対する支援を充実させていく必要があると思うが、市の見解を聞きたい。
A 創業後の支援も重要であり、企業成長に必要なノウハウの習得、起業家同士の交流など、さらなる成長の機会となる支援が必要だと捉えている。今後は先進都市で行われている「ベンチャー・スタートアップ」の成長を支援する事業も参考に、民間の専門家や支援機関と幅広く連携し、創業後の支援の充実を図っていく。【経済部】

6.25(火)
16

辻堂駅遠藤線の課題



- Q** 明治市民センター・羽鳥交番前交差点以北の中央分離帯撤去・右折レーン新設により、混雑が緩和されるのでは。
A 中央分離帯は、対向車線へのみ出し防止を目的とする必要な安全施設である。今後は、課題を整理した上で関係者と連携し検討していきたい。【計画建築部】
Q 樹冠被覆率（※2）という観点を基に街路樹管理計画をつくることで、本市の価値の向上につながるのでは。
A 次期街路樹管理計画では、主要な鉄道駅に隣接する路線や本市の街路樹景観を代表する路線に位置づけた景観路線には、樹冠被覆率も検討していきたい。【道路河川部】

6.25(火)
17

新聞を活用した学校教育



- Q** 新聞を学びに活用することに対する認識とNIE（※3）への評価及びその活用の方向性等を聞きたい。
A 新聞の活用は、国語力・判断力を育むことができ、有意義な学習手段であると捉える。また、NIEは、論理的思考力・多面多角的に考察する力を習得することができ、今後も研修講座の検討等、効果的な学びの継続に努める。
Q 新聞を活用した学びを充実させる必要性と今後の取組は。
A 本や新聞を手に取りやすい環境の整備や学習に活用できる機会の提供が責務と捉える。子どもたちが生涯を生き抜く力を培えるよう引き続き取り組んでいく。

【両回答ともに教育部】

用語説明

- (※1) ブルーカーボン江の島…神奈川県が実施する企業提案型公募事業である「かながわ海業モデル創出事業」に、藤沢市・NPO法人江の島フィッシャーマンズプロジェクト・江の島片瀬漁業協同組合の三者共同体で応募し採択された事業。
 (※2) 樹冠被覆率…上から樹冠（樹木の枝や葉の集まった部分）を地面に向かって水平に投影したときにできる陰影の面積が（全体）敷地に占める面積の割合。
 (※3) NIE (Newspaper in Education) …学校などで新聞を教材として活用する活動。



一般質問は質問と答弁合わせて60分以内に行います。

6.25(火)
18

**代表電話での
たらい回しは改善を!**

市民クラブ藤沢 井上 裕介

QRコード

6.25(火)
19

**福祉業務に注力できる
市の体制づくりについて**

湘南維新の会 西川 誠志

QRコード

Q 市民からの電話が、コンタクトセンターから担当課へ正しく取り次がれないことや、受電に当たりコンタクトセンターと名乗ることで間違え電話と錯覚してしまうことについて市の見解を聞きたい。

A ご指摘のとおり、運営開始当初は、コンタクトセンターでの取次ぎや回答までに待たせる状況や、間違えたと思われた方が電話を切ってしまうという事例があったと認識している。今後もオペレーターへの教育を継続して行い、問い合わせに対してきめ細かくワンストップで対応ができるように取り組んでいく。【市民自治部】

6.26(水)
20

**公民館・図書館における
諸課題の認識と今後の運営**

民主クラブ 柳田 あゆ

QRコード

6.26(水)
21

将来の人口政策

市民クラブ藤沢 町田 輝佳

QRコード

Q 社会教育士を全公民館に配置するのか聞きたい。

A 社会教育士については、全公民館に配置を目指していくと考えている。

Q 新たな南市民図書館の運営において、指定管理者制度、民営化ははじまないと考えるが市の見解を聞きたい。

A OUR Project (※2) の基本的な考え方として、公民連携を軸とすることをうたっており、民間企業のノウハウやアイデアを積極的に取り入れることとしている。新たな南市民図書館の運営においてもこの考え方に基づき、最も適した事業者が担っていく。

【両回答ともに生涯学習部】

6.26(水)
22

**誰もが過ごしやすい
公共空間について**

民主クラブ 谷津 英美

QRコード

Q 他市では排除ベンチ (※3) をなくす動きが見られるなか、本市内の公共施設は増え続けている。今後の整備に当たり市の見解を聞きたい。



一般質問の発言方法は、一問一答方式（質問と答弁を交互に行う方法）と一括質問方式（始めにまとめて質問をした後、まとめて答弁を行う方法）の2種類あり、議員がどちらにするか選びます。

6.26(水)
23

**旧辻堂市民センター
解体は見直しを**

Visionふじさわ 有賀 正義

QRコード

Q 2.5億円規模の予算を付けて建物を解体・除却・更地化して、利用計画のない土地を生もうとしているのでは。

A 本施設は「資産売却型」と決定している。建物を除却しても利用計画のない用地を取得することとは異なる。

Q 事実上資産売却はできない状況にある。そのまま2.5億円規模の財政支出を伴う解体事務継続に合理性がない。普通財産化して新たな施設利用計画を検討するべきでは。

A 庁内手続を経て資産売却の方向性を決定した。今後売却に向け関係部局と連携を図り、土地売却までの期間は公民連携で時限的に敷地を有効活用する。

【両回答ともに市民自治部】

6.26(水)
24

**カスター
ハラスメント対策**

市民クラブ藤沢 西 智

QRコード

Q 本市において、カスハラが行われている実態があるのか。

A 実態として、窓口対応や電話対応において、暴言や威圧的な言動を受ける、謝罪を強要される、長時間の対応を強いられるなどの事例があることは認識している。

Q 正当なクレームとハラスメントを区別し、ハラスメントは断固排除し、正当なクレームに適切に対応していくことが公共の利益につながると考えるが見解を聞きたい。

A 市民の声に真摯に向き合うことと、妥当性を欠く要求や社会通念上不相当な言動に対して毅然とした対応することにより、市民サービス向上につなげていく。

【両回答ともに総務部】

6.27(木)
25

**「裏国会」の裏で
地方自治が危うい。**

アクティブ藤沢 原田 建

QRコード

Q 国が「指示」できるとした地方自治法の改正法案が可決されたが市長の受け止め方について聞きたい。

A 地方自治は憲法で保障されていると認識している。地域の課題は地域の実情に即して基礎自治体が主体的に取り組むべきことが普遍の理念であり、今回の法改正は国と地方の対等な関係性を損なう恐れがないか注視していく。

Q 改正入管法による差別の助長をどのように考えるか。

A 関係団体との情報共有を図るなど、引き続き、外国人市民が安心して生活できるよう、多文化共生のまちづくりを推進していかないと考えている。

【両回答ともに企画政策部】

6.27(木)
26

**市営住宅の
入居資格承継**

日本共産党藤沢市議会議員団 柳沢 潤次

QRコード

Q 市営住宅には、本当に困っている人が入居できるようにすべきである。例えば、親子や兄弟姉妹で入居し、契約者の他界などがあった場合、同居していた家族は退去を迫られる。残された家族が収入基準を満たしていれば、引き続き入居できるよう条件を緩和すべきではないか。

A 兄弟姉妹や親子でも入居要件を満たさない人に入居資格を承継することは、住宅に困っている人が入居できなくなることにつながるものと考えている。入居要件に適合しているかに基づいて、承継の可否を判断している。

【計画建築部】

用語説明

- (※1) CSW…コミュニティソーシャルワーカー。地域のさまざまな困りごとに対して、「個別支援」と「地域支援」の視点を行い、支えあいの地域づくりのお手伝いをする専門職。
- (※2) OUR Project…Okuda Urban Renovation Projectマスタープラン。生活・文化拠点再整備基本計画。
- (※3) 排除ベンチ…利用目的を座ることのみに限定し、寝転べないようにデザインされたベンチ。



議案等審議結果

○：賛成 ×：反対
△：賛否が分かれる
-：陳情を審査する委員会（付託委員会）
への委員選出なし

5月臨時会・6月定例会に提出された議案等と審議結果は次のとおりです。

番号	件名	付託委員会	年月日	結果	各会派の賛否								
					市民クラブ	民主党	公明党	共産党	Vision	維新	自民無	アクテ	We藤
市長提出													
1	専決処分の承認について（藤沢市市税条例の一部を改正する条例）	付託せず	6.5.20	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	工事請負契約の締結について（村岡新駅（仮称）自由通路整備事業）	付託せず	6.5.20	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
3	工事請負契約の締結について（片瀬海岸3丁目9番先津波避難施設整備工事）	付託せず	6.6.10	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4	工事請負契約の締結について（（仮称）東藤白橋築造及び旧橋撤去工事）	付託せず	6.6.10	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5	工事請負契約の締結について（羽鳥中学校校舎棟外壁等改修工事）	付託せず	6.6.10	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6	工事請負契約の変更契約の締結について（鶴南小学校等改築工事（第2期建築工事））	付託せず	6.6.20	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7	市道の認定について（辻堂689号線ほか2路線）	建設経済	6.6.20	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8	し尿等処理に関する事務の委託に関する規約の協議について	厚生環境	6.6.20	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9	藤沢市下水道条例の一部改正について	建設経済	6.6.20	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
10	藤沢市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	付託せず	6.6.10	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11	令和6年度藤沢市一般会計補正予算（第1号）	補正予算	6.6.20	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
12	令和6年度藤沢市民病院事業会計補正予算（第1号）	補正予算	6.6.27	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
13	監査委員の選任について	付託せず	6.6.27	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○
質問													
1	督促処分についての審査請求に係る質問について ※「審査請求を棄却すべきと答申するもの」とする委員長報告についての賛否を記載	厚生環境	6.5.20	審査請求を棄却すべきと答申	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情													
1	藤沢市議会での「陳情」の取扱いについての陳情	議会運営	6.6.18	趣旨不了承	×	×	×	×	-	-	-	-	-
2	国際連合に「戦争回避方策研究機構」の創設について国に意見書の提出を求める陳情	総務	6.6.14	趣旨不了承	×	×	×	○	×	-	×	-	-
3	市民農園のごみ収集についての陳情	建設経済	6.6.11	趣旨不了承	×	×	×	○	×	×	×	-	-
4	里道拝下げは法の比例、平等原則違反。議員関与は明白、百条調査を求める陳情	建設経済	6.6.11	趣旨不了承	×	×	×	×	×	×	×	-	-
5	幼児教育についての陳情	子ども文教	6.6.13	趣旨了承	○	○	○	○	-	-	-	○	×

監査委員の選任、人権擁護委員候補者の推薦について同意しました。

- 監査委員（令和6年7月10日から10年7月9日まで）
中川 隆氏（再任）

- 人権擁護委員候補者（令和6年10月1日から9年9月30日まで）
鳥海 早苗 氏（再推薦） 三雲 謙子 氏（再推薦）
山田栄一郎 氏（再推薦） 野村 俊介 氏（再推薦）
猪野 恒子 氏（新規推薦） 立木 茂子 氏（新規推薦）



人事案件

Topic



鈴木市長（右）に集約した意見を渡す
桜井議長（中央）と西委員長（左）

市長に集約した意見等を提出

藤沢市議会では、議会基本条例に基づき、令和5年11月19日に「カフェトークふじさわ」と題した議会報告会・意見交換会を開催しました。

当日は、平成28年に開催した当初からご協力をいただいている関東学院大学法学部の牧瀬教授とゼミ生に講師や進行補助を務めていただき、「投票率アップ」をテーマに、市内の小中学生のほか、高校生、大学生、一般市民が参加し、議員と活発に意見交換を行いました。当日いただいた意見については集約し、牧瀬ゼミ生の政策提言書とともに、令和6年4月22日に桜井直人議長、西智広報広聴委員長から、鈴木市長に対して提出いたしました。

あなたの声を聞かせてください！ 市議会に関するアンケート調査！



藤沢市議会広報広聴委員会では、広く市民の皆様の意見を聴くため、アンケートを実施しております。ぜひとも忌憚のないご意見をお聞かせくださいますようご協力をお願いいたします。



ふじさわ市議会だより へのご意見募集！

今後も、「市民の皆様に分かりやすく、手に取りやすい議会報」を目指し、紙面構成を検討していきますので、ぜひ、ご意見、ご感想をお聞かせください。

会派構成



会派とは、政策を中心とした同一の理念を共有する議員で構成し、活動するグループのことです。

会派名（省略表示）	人数	所属議員							
市民クラブ藤沢（市民ク）	11人	小池 恵子	石井 世悟	西 智	桜井 直人	佐賀 和樹	町田 輝佳	栗原 貴司	松長由美絵
民主クラブ（民主ク）	8人	柳田 あゆ	安田 景輔	須田 一行	神尾 江里	谷津 英美	安藤 好幸	竹村 雅夫	代表 大矢 徹
藤沢市公明党（公明党）	5人	松尾 宏之	今井みきこ	平川 和美	東木 久代	代表 塚本 昌紀			
日本共産党藤沢市議会議員団（共産党）	4人	土屋 俊則	味村耕太郎	加藤 彩野	柳沢 潤次	代表			
Visionふじさわ（Vis）	2人	友田 宗也	有賀 正義						
湘南維新の会（維新）	2人	吉松 巳希	西川 誠志						
自由民主無所属の会（自民無）	2人	甘粕 和彦	佐野 洋						
アクティブ藤沢（アクテ）	1人	原田 建							
We藤沢（We藤）	1人	森井健太郎							

※会派内の氏名は議席番号順





閉会中に開催する諸会議および 9月定例会

閉会中に開催する諸会議

開催日	開会時刻	会議名
8月28日(水)	15:30	議会運営委員会
30日(金)	9:30	行政改革等特別委員会
31日(土)	10:00	災害対策等特別委員会（総合防災訓練（防災フェア）の現地視察）



9月定例会

開催日	開会時刻	会議名
9月2日(月)	10:00	本会議（議案の説明など）
4日(水)	10:00	本会議（議案の審議など）
5日(木)	9:30	建設経済常任委員会
6日(金)	9:30	厚生環境常任委員会
9日(月)	9:30	子ども文教常任委員会
10日(火)	9:30	総務常任委員会
11日(水)	9:30	補正予算常任委員会
12日(木)	9:30	議会運営委員会
17日(火)	10:00	本会議（議決、一般質問など）
18日(水)	10:00	本会議（一般質問）
19日(木)	10:00	本会議（一般質問）
20日(金)	10:00	本会議（一般質問）

開催日	開会時刻	会議名
9月24日(火)	10:00	本会議（一般質問）
25日(水)	10:00	本会議（一般質問、決算の説明など）
27日(金)	10:00	本会議（決算の審議など）
本会議終了後		決算特別委員会
30日(月)	9:30	決算特別委員会
10月1日(火)	13:30	決算特別委員会
2日(水)	9:30	決算特別委員会
3日(木)	9:30	決算特別委員会
4日(金)	9:30	決算特別委員会
7日(月)	9:30	決算特別委員会
8日(火)	10:00	本会議（決算特別委員会報告、議決など）
本会議終了後		広報広聴委員会

※各本会議の日には、9:30から議会運営委員会が開催されます。

また、本会議・常任委員会・特別委員会・陳情を審査する議会運営委員会はインターネット中継を行います。



傍聴をご希望の方は、上記の日時をご確認の上、議会事務局へお越しください。

なお、日時等は変更になることがありますので、詳しい内容はホームページでご確認ください。

本会議等の議場で行う会議において、難聴者用ヒアリングループ専用受信機の貸出しを行っています。ご希望の方は、当日議会事務局にお申し出ください。

また、手話通訳及び要約筆記をご希望の方は、傍聴希望日の5日前（土日祝日を除く）までに、申込書（ホームページ掲載・議会事務局にて配付）によりお申込みください。

[問い合わせ] 議会事務局議事課

TEL 0466-50-3566（直通）

FAX 0466-24-0123

Eメール fj-giji@city.fujisawa.lg.jp



請願・陳情のご案内

9月定例会では、請願・陳情ともに8月28日(水)正午までに提出されたものを審査します。

また、請願・陳情については、希望により委員会において趣旨説明（意見陳述）を行うことができます。



お知らせ

会議録は、図書館、文書館、市政情報コーナー（市役所本庁舎4階）、市議会のホームページでご覧いただけます。5月臨時会及び6月定例会の会議録は8月下旬頃から閲覧できます。

点字と声のふじさわ市議会だよりをご希望の方は、議会事務局議事課までご連絡ください。

